

平成 1 8 年度再チャレンジ支援地域モデル事業計画書

都道府県・政令指定都市 大分県

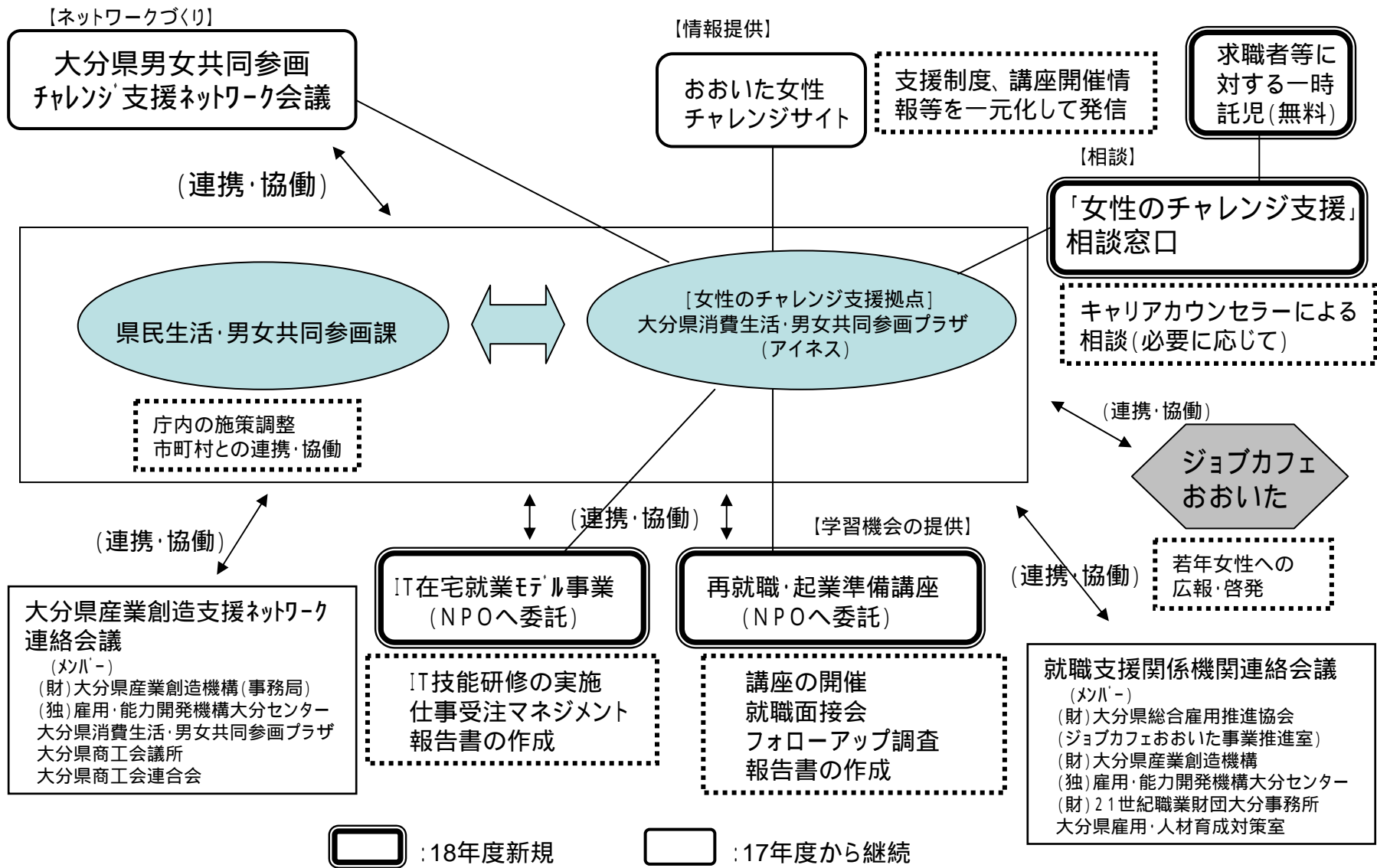
<p>1. 事業の全体像</p>	<p>(事業の名称)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県女性の再チャレンジ支援事業 <p>(事業実施主体・連携協力機関等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県 ・大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議 <p>(主な事業実施場所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分市(大分県消費生活・男女共同参画プラザ/アイネス) <p>(実施にあたり組織する会議、協議会、組織等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議[1(1)] ・就職支援関係機関連絡会議 ・創業支援関係機関連絡会議(事務局:(財)大分県産業創造機構) <p>その他、全体図画等を添付願います。</p>
<p>2. 事業のねらい ・特色</p>	<p>(事業の目的と現状)</p> <p>大分県が実施した「男女共同参画社会づくりの意識調査」(平成 17 年 3 月)では、女性は 30 代で一旦会社をやめ、その後 40 代から改めて就労するケースが多く、今後の仕事に対する考え方についても、20 代及び 30 代で約 6 割、40 代で約 4 割が「将来働きたい」と答えている。また、女性が仕事を続けるために必要な支援として、「子育て後の再就職、再雇用支援が必要」が最も多く全体の 5 割以上が回答している。</p> <p>さらに、大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議で実施した「女性のチャレンジ支援」アンケートにおいても、6 才未満の子どもを持つ専業主婦層の約 5 割が「働きたい」と回答している。</p> <p>こういった現状を受けて、出産・育児等で離職した女性が再就職や起業、NPO 活動等により円滑に社会参加できるよう「再チャレンジ」のための総合的な支援策を、県と支援機関とのネットワークにより検討、実施する。</p> <p>(参加対象女性層、人数等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚や出産、育児等により仕事を離れた 20 代～40 代の女性 ・事業利用者数 12,520 人(県内 20 代～40 代女性 214,357 人の約 5.8%)

	<p>(女性が支援を受けやすくなるための工夫等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県では、すでに支援機関のネットワークが構築されており、連携・協働による事業実施の実績もあることから、ワンストップの窓口であるアイネスにおいて、個々のニーズに応じた情報提供や、チャレンジに必要な支援機関、担当者への適切な橋渡しを行うことが可能である。 ・アイネスでは、女性が置かれている現状を踏まえ、将来的なライフプランまで見据えたアドバイスの実施等、男女共同参画センターならではの相談対応が可能。また、その他に女性総合相談、消費生活相談、県民相談等複数の相談にも対応しており、様々な角度からの支援が可能である。 ・アイネス周辺にはハローワークをはじめ大分労働局、(財)大分県産業創造機構、(財)21世紀職業財団、大分県経営者協会等主要支援機関が位置しており、例えば、再就職を希望する女性がアイネスの一時託児を利用し、ハローワークや企業訪問、能力開発のためのセミナー参加といった求職活動を効率的に行うことが可能な環境となっている。 ・女性が支援を受けやすくなるための工夫として、求職女性に対する一時託児の実施をはじめ、インターネット等による情報発信や、アンケート等によるニーズの把握と事業への反映、計画的な広報啓発等を実施する。 <hr/> <p>(事業の成果目標・評価への考え方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業利用者数 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>「おおいた女性チャレンジサイト」年間利用者[2(1)]</td> <td style="text-align: right;">12,000人</td> </tr> <tr> <td>「女性のチャレンジ相談」年間利用者[2(2)]</td> <td style="text-align: right;">200人</td> </tr> <tr> <td>一時託児 年間利用者(子ども)[2(4)]</td> <td style="text-align: right;">260人</td> </tr> <tr> <td>再就職・起業準備講座 受講生[3(1)]</td> <td style="text-align: right;">30人</td> </tr> <tr> <td>在宅就業支援モデル事業 受講生[3(2)]</td> <td style="text-align: right;">30人</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;"><u>計 12,520人</u></td> </tr> </table> ・ 上記のうち再就職、起業者数 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>「女性のチャレンジ相談」年間利用者のうち</td> <td style="text-align: right;">20人 (1割)</td> </tr> <tr> <td>再就職起業準備講座受講生 30人のうち</td> <td style="text-align: right;">15人 (5割)</td> </tr> <tr> <td>在宅就業支援モデル事業受講生 30人のうち</td> <td style="text-align: right;">30人(10割)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;"><u>計 65人</u></td> </tr> </table> 	「おおいた女性チャレンジサイト」年間利用者[2(1)]	12,000人	「女性のチャレンジ相談」年間利用者[2(2)]	200人	一時託児 年間利用者(子ども)[2(4)]	260人	再就職・起業準備講座 受講生[3(1)]	30人	在宅就業支援モデル事業 受講生[3(2)]	30人		<u>計 12,520人</u>	「女性のチャレンジ相談」年間利用者のうち	20人 (1割)	再就職起業準備講座受講生 30人のうち	15人 (5割)	在宅就業支援モデル事業受講生 30人のうち	30人(10割)		<u>計 65人</u>
「おおいた女性チャレンジサイト」年間利用者[2(1)]	12,000人																				
「女性のチャレンジ相談」年間利用者[2(2)]	200人																				
一時託児 年間利用者(子ども)[2(4)]	260人																				
再就職・起業準備講座 受講生[3(1)]	30人																				
在宅就業支援モデル事業 受講生[3(2)]	30人																				
	<u>計 12,520人</u>																				
「女性のチャレンジ相談」年間利用者のうち	20人 (1割)																				
再就職起業準備講座受講生 30人のうち	15人 (5割)																				
在宅就業支援モデル事業受講生 30人のうち	30人(10割)																				
	<u>計 65人</u>																				
<p>3. 事業内容・年間スケジュール</p>	<p>平成 18 年度に実施する主な事業は以下のとおり。 事業の全体図や詳細、年間スケジュール等については別添資料のとおり。</p> <p>(情報提供)</p> <p>「おおいた女性チャレンジサイト」[2(1)] 平成 18 年度はアンケート等の機能を追加、利用者ニーズの把握に努める。 女性のチャレンジモデル集や支援ハンドブック等による情報提供[2(3)]</p> <p>(相談事業)</p> <p>「女性のチャレンジ相談」[2(2)](於：大分市アイネス) 平成 18 年度より専門相談(キャリアカウンセリング)を月 2 回実施する。</p> <p>(セミナー、講座等)</p> <p>再就職・起業支援モデル事業[4(1)](於：大分市アイネス) 再就職・起業準備講座[3(1)]を含む総合的な支援事業を実施する。 在宅就業支援モデル事業[4(2)](於：日出町)</p>																				

	<p>在宅就業に役立つ IT 講座[3(2)]を含む総合的な支援事業を実施する。</p> <p>IT 学習支援（アイネスOA 研修室無料開放）[3(4)]</p> <p>「おおいた女性コラボ塾」[4(3)]（於：大分市アイネス）</p> <p>就業女性を対象に異業種交流、自己研鑽の場を提供し、塾生による相互支援のためのネットワークづくりを支援する。</p> <p>（その他）</p> <p>企業に対する働きかけ[1(2)]</p> <p>求職中の女性等に対する一時託児の実施[2(4)]</p> <p>アイネスにおいて毎週 1 回、一時託児を無料で実施する。</p> <p>「女性のチャレンジ支援」についての広報・啓発[1(3)]</p> <p>県の広報媒体（テレビ、ラジオ、新聞）をはじめマスメディアを活用した広報啓発を計画的かつ効果的に実施する。</p> <p>「アイネスフェスタ」における「女性のチャレンジ支援」関連事業実施</p> <p>女性のチャレンジに対する気運を盛り上げるため、「女性のチャレンジ支援」に関連した内容の催事（ワークショップ、企画展示等）を実施する。</p>
<p>4．事業の連携体制</p>	<p>（関係支援機関等との連携方法、役割分担）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議は、各支援機関が持つネットワークを相互活用しながら有機的な連携を図る。また、今年度実施するモデル事業をはじめチャレンジ支援の具体策について連携・協働を視野に入れた検討を行う。 ・県民生活・男女共同参画課は、県内における「女性のチャレンジ支援」に向けた取組を把握し、県の施策と関連づけながら総合調整を行う。 ・アイネスは、相談等事業を通じて把握した具体的なニーズを県や各支援機関等に情報提供するとともに、連携・協働による具体的な取組が可能となるようコーディネーター機能を発揮する。 ・NPO については、モデル事業を通じて得たノウハウ、利用者ニーズ等をもとに、自主運営による当該事業の継承を目指す。
<p>5．備考</p>	<p>（事業総額概算及び内閣府負担分概算（千円））</p> <p>事業総額概算 5,928 千円 内閣府負担分概算 5,578 千円</p> <p>（その他）</p> <p>H18 大分県男女共同参画関連予算（見込み） 11,552 千円</p>
<p>6．担当部課等</p>	<p>（所在地）大分市大手町 3 - 1 - 1</p> <p>（部課室）生活環境部県民生活・男女共同参画課</p> <p>（担当者）西本 泉</p>

- 注) 1 分量は、A 4 版 2 ~ 3 枚程度でお願いします。
- 2 参考資料があれば添付してください。

女性の再チャレンジ支援(大分県)



大分県女性の再チャレンジ支援事業 / 支援機関との連携状況について

ネットワークの構築

「大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議」（構成等：別添のとおり）

- 平成17年度
- ・「男女共同参画社会実現」並びに「女性のチャレンジ支援」の必要性に関する共通理解
 - ・各支援機関の取組についての相互理解
情報の一元化 「県版ポータルサイト」の構築、「ハンドブック」作成
「女性のチャレンジ支援」相談における活用 等
 - ・各支援機関相互の自発的な連携を目指す
- 平成18年度 「女性の再チャレンジ支援」に向けた具体的な取組

「就職支援機関連絡会議（仮称）」 * 就職支援機関における連携

- ・(独) 雇用・能力開発機構大分センター
- ・(財) 大分県産業創造機構
- ・(財) 大分県総合雇用推進協会（ジョブカフェおおいた）
- ・大分県（県民生活・男女共同参画課、雇用・人材育成対策室、アイネス）
- ・(財) 21世紀職業財団大分事務所
- ・(財) 大分県総合雇用推進協会
- ・大分労働局職業安定部、ハローワーク

「大分県産業創造支援ネットワーク連絡会議」 * 創業支援機関における連携

- ・(財) 大分県産業創造機構 主催
- ・(独) 雇用・能力開発機構大分センター
- ・大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）
- ・大分県商工会議所
- ・大分県商工会連合会

平成18年度大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議委員名簿

所 属 (職 名)	* 5 0 音 順
インキュベーション・マネジャー、財団法人大分県産業創造機構	
大分県教育庁大分教育事務所	
大分県経営者協会	
大分県市町村合同事務局	
大分県商工会議所連合会	
大分県商工会連合会	
大分県立生涯教育センター	
大分合同新聞社	
大分労働局雇用均等室	
大分労働局職業安定部職業安定課	
株式会社大分放送局	
居宅介護支援事業所スマイルゆい(大分県介護支援専門員連絡協議会)	
国立大学法人大分大学経済学部助教授	
社会福祉法人大分県社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター	
財団法人21世紀職業財団大分事務所	
財団法人ハイパーネットワーク社会研究所	
特定非営利活動法人アシスト・パル・オオイタ	
独立行政法人雇用・能力開発機構大分センター	
放送大学大分学習センター	
連合大分女性委員会	

(平成18年4月1日現在)

平成18年度大分県女性の再チャレンジ支援事業（全体図）案

事業総額概算：5,928千円 うち内閣府負担分概算5,578千円

1 大分県における再チャレンジの仕組みづくり

(1) 「大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議」 (599千円)

【外部機関】

大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議
 ・就職支援機関連絡会議
 ・産業創造支援ネットワーク連絡会議（他機関主催）

【県庁内】

大分県男女共同参画推進本部
 ・大分県男女共同参画推進本部幹事会等
 ・庁内ワーキングメンバー（再チャレンジ支援連絡会議）

大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）

大分県県民生活・男女共同参画課

(2) 企業に対する働きかけ

(3) 「女性のチャレンジ支援」についての広報啓発

	2 身近な場所での情報提供・相談	3 学習・能力開発支援	4 再就職や起業のための支援
大分市	(2) 「女性のチャレンジ相談」 (819千円) 一般相談（来所相談） 専門相談（キャリア相談）	(1) 再就職・起業準備講座	(1) 再就職・起業支援モデル事業 (1,619千円) 再就職支援 起業支援
		(4) IT学習支援（OA研修室無料開放） (234千円)	(3) 「おおいた女性コラボ塾」(116千円) (働き方や業種を超えた交流・自己研鑽)
大分市を含む広域	(1) 「おおいた女性チャレンジサイト」 (299千円) (2) 「女性のチャレンジ相談」 (再掲) 一般相談（電話相談） (3) 「おおいた女性チャレンジ支援ハンドブック」等による情報提供(0千円) (4) 子ども連れでも利用しやすいサービス提供 求職中の女性等に対する一次託児の実施 (978千円) 講座・セミナー等における託児の実施 子ども連れでも参加できる支援情報の提供	(2) 在宅就業に役立つIT講座	(2) 在宅就業支援モデル事業 (1,264千円)
		(3) インターネットを利用した学習機会提供(0千円)	(3) 「おおいた女性コラボ塾」(再掲) (チャレンジアドバイザーとして派遣等)
		(5) 放送大学における女性の再チャレンジ支援の推進(0千円)	

平成18年度大分県女性の再チャレンジ支援事業（詳細）

1 大分県における再チャレンジ支援の仕組みづくり

（1）「大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議」

各機関が実施するチャレンジ支援情報（支援制度、講座開催情報、人材情報等）の一元化を図るとともに、今年度実施するモデル事業をはじめチャレンジ支援の具体策について連携・協働を視野に入れた検討を行う。

設 置：平成17年4月

構 成：委員20名（別紙のとおり）

開催時期：5月、9月、2月の年3回開催を予定

開催場所：大分市（アイネス）

助言者案：「地域における女性のチャレンジ支援について」

（佐賀県立女性センター館長 広岡守穂さん）

「企業におけるチャレンジ支援推進ネットワーク事業について」

（兵庫県立男女共同参画センター所長 濱口清子さん）

「ママさん福祉美容の展開～生涯雇用制度を目指して～」

（（有）ビューティフルライフ 代表取締役 田中晃一さん）

（2）企業に対する働きかけ

女性の再就職を促進するためには、雇用の受け皿である企業の理解・取組が重要であることから、県の事業を活用し、子育て等のためにいったん就業を中断した女性に対し広く採用・登用の門戸を開く等、企業に対する働きかけを行う。

平成18年度大分県男女共同参画ポジティブ・アクション事業

県の入札参加資格申請業者に対し、ポジティブ・アクション（積極的改善措置）の実施等男女共同参画推進のための取組状況についてチェックシートを提出してもらうことにより、企業における取組の促進を図る。

おおいた子育て応援団

県内企業（従業員100人～300人規模）に対し、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主計画の策定等を呼びかける。実施した企業については、仕事と家庭の両立支援企業として「おおいた子育て応援団」に認証登録し、県民に対するPRを行う。登録勧誘する際のアンケート調査や事業所訪問に際し、女性の再チャレンジ支援についての理解と協力を働きかける。

（3）「女性のチャレンジ支援」についての広報・啓発

女性がチャレンジしやすい環境を整えるため、女性のチャレンジやそのための支援の必要性について広く県民に理解と協力を求め、取組を推進する。

マスメディアを活用した広報（新聞、ラジオ、テレビ等）

県や関係機関が発行する機関誌等への記事掲載

「おおいた発 きらり 女性チャレンジモデル集」や「おおいた女性チャレンジ支援ハンドブック」等を活用した広報啓発

2 身近な場所での情報提供・相談

(1) 「おおいた女性チャレンジサイト」

県内における女性のチャレンジ支援の総合情報サイト（ポータルサイト）として、チャレンジしたい女性にとって役に立つ情報や欲しい情報を充実させる。

また、アンケート等の機能を設け、利用者のニーズの把握にも努める。

設置：平成17年8月22日

運営：アイネス

内容：・双方向性を確保するため、アンケート等の機能を追加

・「チャレンジテーマ10」等、迅速性を確保するためのシステム構築

(2) 「女性のチャレンジ相談」

気軽に相談でき、チャレンジに必要な情報やサービスをワンストップで受けられる窓口として、さらに充実を図る。

具体的には、チャレンジを志す女性が、自分の適性や今後のキャリア形成について、専門的かつ長期的な視点でのアドバイスが受けられるよう、キャリアカウンセラー等による専門相談を実施する。また、市町村と連携し、より身近な地域での相談が可能となるよう検討する。

設置：平成17年6月

開催場所：大分市（アイネス）

一般相談：毎週木曜日（祝休日、年末年始は除く） 9時～16時30分

担当職員が対応。内容やチャレンジの段階に応じて専門相談につなぐ。

専門相談：キャリアカウンセラー等有資格者による相談

月2回（毎週第2、第4木曜日）13時～16時30分

(3) 「女性のチャレンジモデル集や支援ハンドブック等による情報提供

県内支援機関等に関する情報や活用の方法等を掲載したハンドブックをチャレンジしたい女性に提供することで、利便性を図るとともにチャレンジを促す。

また、支援機関等に配布し、相談業務等に役立ててもらう。

作成時期：平成18年3月

制作部数：250部

仕様：A5版冊子

その他：「おおいた女性チャレンジサイト」からpdfファイルでダウンロード可能。

(4) 子ども連れでも利用しやすいサービスの提供

求職中の女性等に対する一時託児の実施

子育て中の女性が、ハローワーク等での求職活動等を行いやすくするため、アイネスにおいて一時託児を実施する。

実施日時：毎週木曜日 9時から16時30分まで

実施場所：大分市（アイネス） ハローワークまでの間 徒歩3分

託児対象：1才以上で未就学前の子ども

定員：5名まで（予約制）

実施方法：（財）21世紀職業財団大分事務所が養成した保育ボランティア等を活用。

費用：無料

その他：緊急時の連絡用として、預けてから引き取るまでの間の行動予定を提出してもらう。

講座やセミナー等における一時託児の実施

子育て中の女性が参加しやすくなるよう、アイネスが主催する講座・セミナー等において一時託児を引き続き実施する。

子ども連れでも参加できる身近な支援情報の提供

NPO等と連携し、子ども連れで参加や利用ができる身近な場所での支援情報を収集し、「おおいた女性チャレンジサイト」において提供する。

3 学習・能力開発支援

（1）再就職・起業準備講座

再就職や起業を志す女性のチャレンジを支援するため、動機の明確化や目標設定等就業のためのベースづくりを行う講座を開催する。

また、今後の支援に役立てるため、終了後に効果測定を行うとともに、講座の内容と併せて報告書を作成し、市町村等関係機関に情報提供する。

対象

1年以内に再就職や起業を志している県内在住の女性 30名程度
全カリキュラムの受講、及び受講後のフォローアップ調査に協力が可能な者

実施期間

平成18年7月～9月 5日間（午前・午後）を予定

実施場所

大分市（アイネス）

実施方法

NPO法人への委託

事業の内容

再就職・起業準備講座	自分を知る 共通(2講座)	・なぜ、働きたいのか ・自分を取り巻く環境	・特技や職歴の棚卸し ・適性診断
	自分を語る コース別(2講座)	・面接やプレゼンテーションの訓練 ・履歴書や職務経歴書の作り方	
	行動を起こす 共通(1講座)	・目標設定と、そのためのプランを作る。 ・必要な情報の収集	
キャリア カウンセリング		・講座修了後の進捗状況等について、専門家によるキャリアカウンセリングを実施する。	
フォローアップ研修		・講座修了後、各コースに分かれて実施。再就職または起業活動についての情報交換や悩みの共有等、継続できやすくするためのフォローアップを行う。 ・NPO法人におけるミニ・インターンシップの実施を検討 ・就職支援機関連絡会議メンバーとの意見交換	
報告書の作成		・講座実施による効果や問題点等を整理し、報告書を作成、関係機関等に情報提供する。	

その他

受講料は無料(但し、テキスト等資材が必要な場合は実費負担)。

託児サービス有

(2) 在宅就業に役立つIT講座

在宅就業を希望する女性を対象に、在宅就業に役立つIT講座を実施する。

詳細については、4(3)に掲載。

(3) インターネットを利用した学習機会の提供

子育て中の女性等が空間的・時間的制約を受けずに学習機会を得、チャレンジ

するきっかけに繋がるよう、県立生涯教育センターで実施している「大分県民アカデミア大学」インターネット講座等の活用を促進する。

(4) IT学習支援(アイネスOA研修室無料開放)

インターネットの視聴やワード・エクセルの操作等、自分のペースで学ぶことができる場の提供を引き続き実施する。特に平成18年度は、ITに関する学習相談に応じるため、インストラクター等の資格を有する在宅女性を、学習指導ボランティアとして配置する。

対象：県内在住の者

実施日時：毎週木曜日 13時～16時30分

実施場所：大分市(アイネス)

定員：20名(人数が多い場合のみ時間制限)

費用：無料

(5) 放送大学における女性の再チャレンジ支援の推進

子育て中や子育てを終えた女性が自宅で放送大学の授業を受講し、再チャレンジに向け、新たな可能性の発見やスキルアップを図ることが可能である旨を広報することにより、身近な学習機会の周知を図る。

4 再就職や起業のための支援

(1) 再就職・起業支援モデル事業

ネットワークを活かし、3(1)再就職・起業準備講座をはじめ、求職者と企業側のマッチングを図る就職面接会の開催や、起業に必要な情報提供や指導など、チャレンジしたい内容や段階に応じてた支援を行う。

事業イメージについては別添のとおり。

就職面接会

開催時期：11月

開催場所：アイネス

対象：(求職者)再就職・起業準備講座等受講生30名

(企業等)1(2)企業に対する働きかけを行う中で参加呼びかけ
10社

主催：大分県、大分県男女共同参画チャレンジ支援ネットワーク会議

後援：大分労働局(職業安定課)、ハローワーク

主なスケジュール

4月 事業委託(NPO法人への委託)

* 就職並びに創業支援機関連絡会議による検討

6月 カリキュラムの決定、受講生募集・決定

7月 「再就職・起業準備講座」の開催(~9月) 講座修了後モ

10月	フォローアップ研修(月1回)	フォローアップ研修や
11月	就職面接会の実施	キャリア・カウンセリング等により継続支援
2月	就職並びに創業支援機関連絡会議と受講生による意見交換	
3月	報告書の作成	

(2) 在宅就業支援モデル事業

IT技術を活用した在宅就業のモデルをつくるため、3(2)の講座受講から実際に在宅就業を始めるまでの支援を行う。

また、今後の支援に役立てるため、終了後に効果測定を行うとともに、講座の内容と併せて報告書を作成し、市町村等関係機関に情報提供する。

対象

未就学の子どもを持つ女性で在宅就業を希望する者
初歩的なパソコン操作が可能な者

定員

30名

実施期間

平成18年7月～平成19年3月を予定

実施場所

日出町を予定

実施方法

NPO法人への委託

事業内容

- ・ PhotoShopの操作技能習得のための講座を開催する。
(1講座は4時間×4日間、1講座につき10名×3回実施)
- ・ 講座修了生は、NPO法人に会員登録し、仕事を受注する。
- ・ NPO法人は、仕事の発注から納品までのマネジメントを行う。
- ・ 事業のイメージについては別紙のとおり

(3) 「おおいた女性コラボ塾」の実施

女性のキャリア形成に関し、働く場におけるロールモデルやメンターの不在が課題のひとつとなっていることから、働き方や業種を超えた交流や自己研鑽の場を提供し、ネットワークづくりを支援する。

対 象：(1) 県内在住の女性で、就業している者
(NPO法人での活動を含む)
(2) 自身のキャリア形成に意欲的な者

定 員：当初20名程度を想定

実施時期：平成18年4月

実施場所：大分市(アイネス)

実施内容：(1) 定期交流会(毎月1回3時間程度)
塾生による講義、 情報・意見交換

(2) 塾生用掲示板等インターネットを通じた交流の場の提供

(3) 「女性のチャレンジ支援」関連情報の提供（月1回）

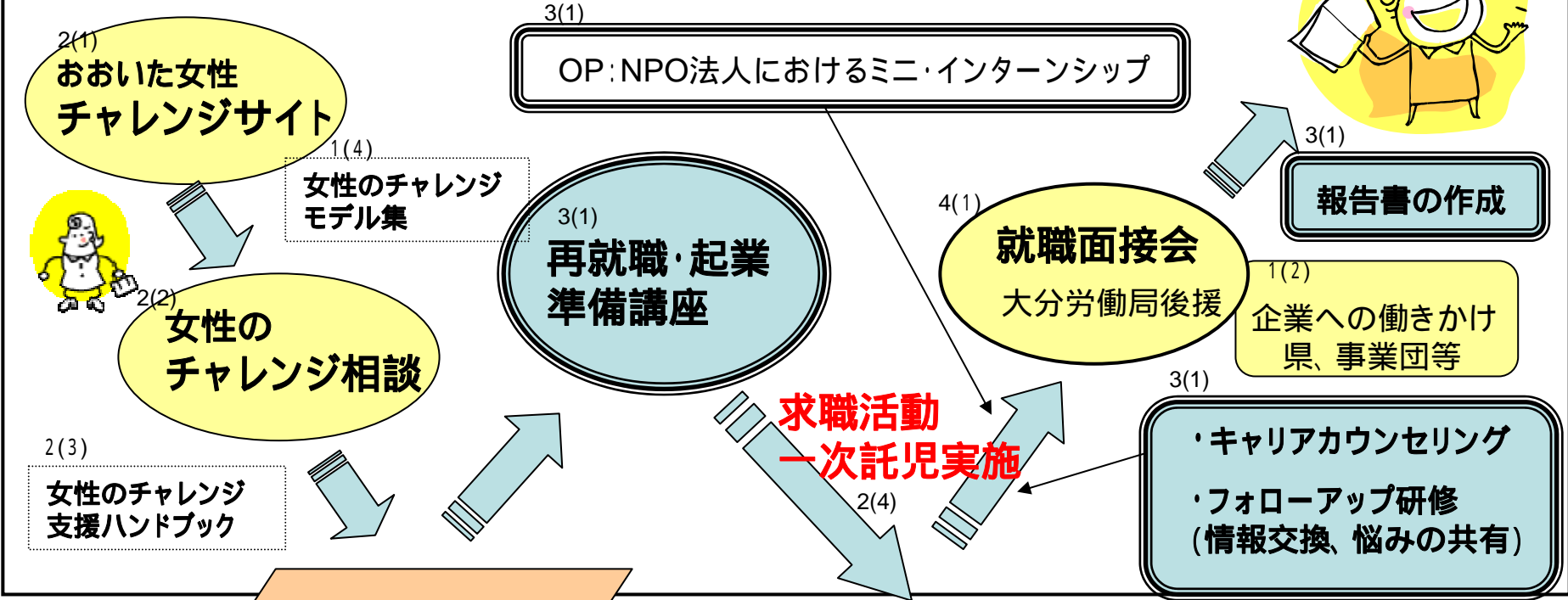
活用方法：(1) チャレンジアドバイザーとしての活用

(2) 男女共同参画人材情報への登録

費用：実費負担として年間3,000円徴収予定。

NPO法人委託実施

再就職支援モデル事業(イメージ)



支援機関との連携

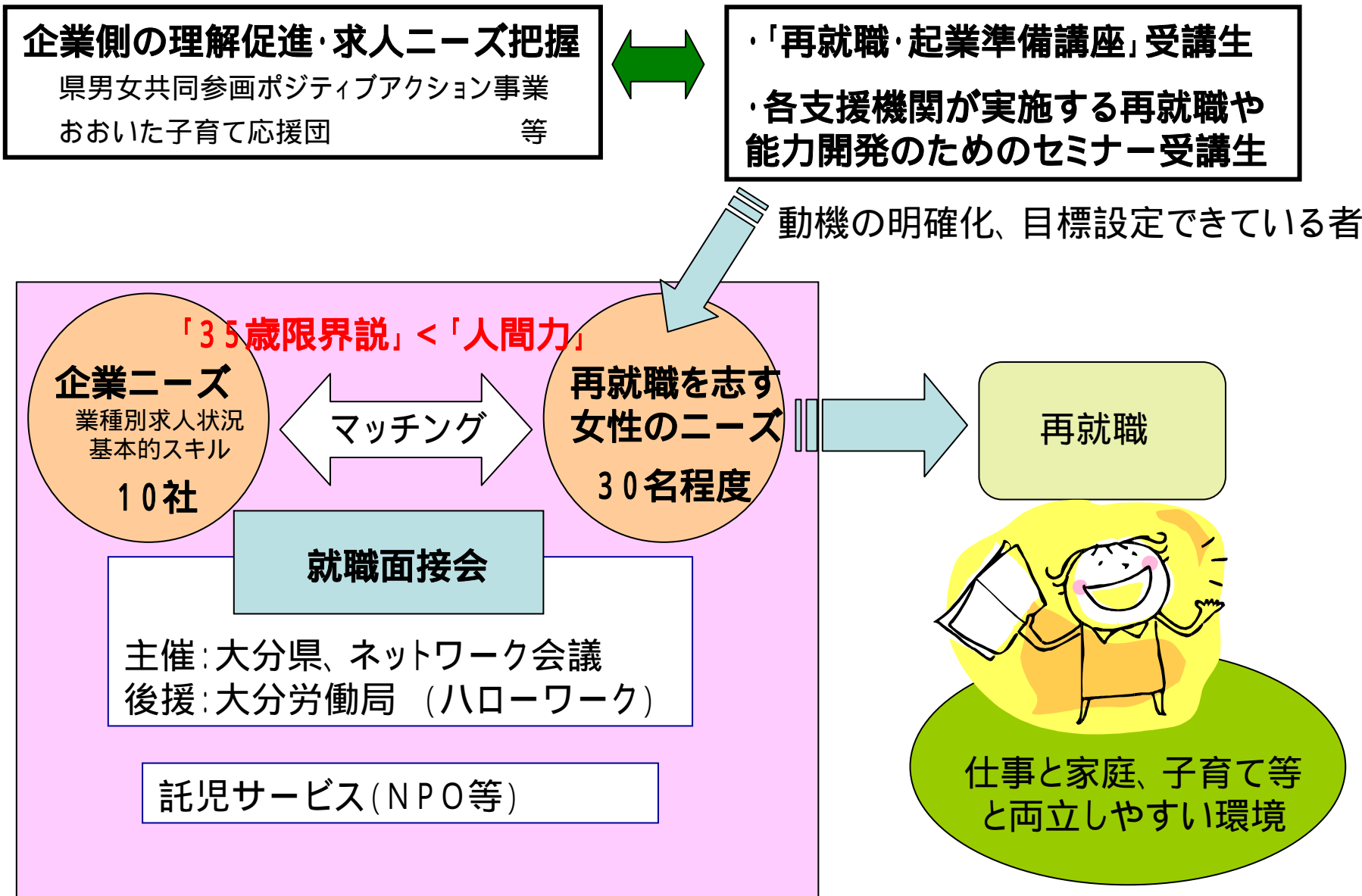
**Re・Be
ワークセミナー**
21世紀職業財団
「再就職希望登録者
支援事業」登録者

**中高年のための
再就職セミナー**
県総合雇用推進協会

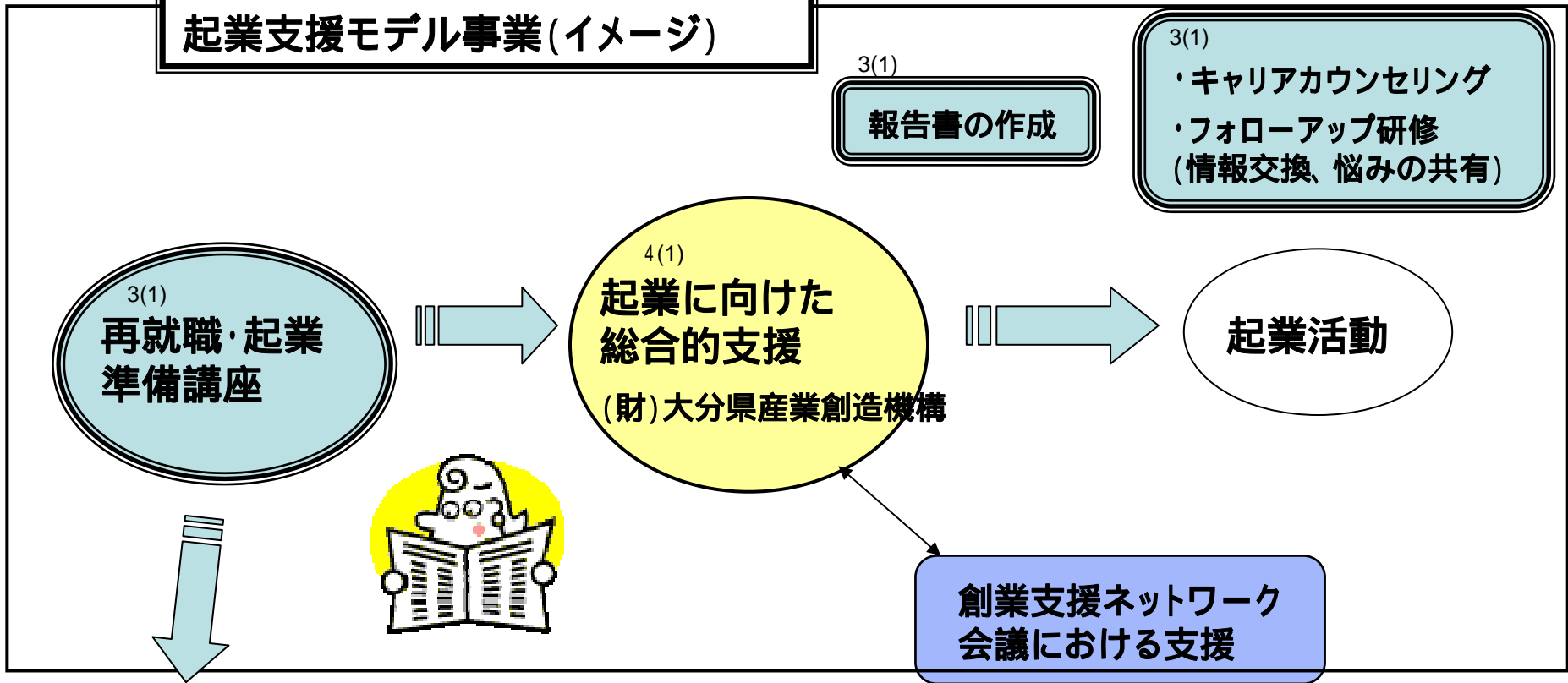
求職活動、資格や技能の取得等

ハローワーク【求人情報の提供、職業訓練紹介】
雇用・能力開発機構大分センター【職業訓練】
大分県立高等技術専門学校【職業訓練】
放送大学【資格取得等キャリアアップ】
(財)大分県産業創造機構【キャリアアップ】
民間の専門学校等

「就職面接会」の実施イメージ

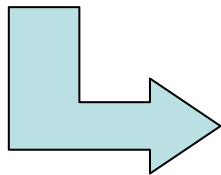


起業支援モデル事業(イメージ)



NPO活動に関する相談等

大分NPOプラザ【NPOにおける経営相談】
放送大学【資格取得等キャリアアップ】
民間の専門学校等



NPO活動

起業に関する相談や必要なスキルの修得

(財)大分県産業創造機構【創業支援】
大分県商工会議所連合会【創業セミナー】
大分県商工会連合会【創業セミナー】
雇用・能力開発機構大分センター【職業訓練】
放送大学【資格取得等キャリアアップ】
大分NPOプラザ【NPOにおける経営相談】
民間の専門学校等

在宅就業支援モデル事業(イメージ)



対象者(イメージ)

未就学の子どもの持つ20~30代女性。核家族で比較的低所得層、地域に雇用の場が少ない。初歩的なパソコン操作は可能。

在宅就業が進まない理由

・高額な初期投資が必要だが、身近にビジネスモデルがないため、収支が見込めない。
・技能を修得したいが、一時託児できる環境にない。

将来的に個人事業者として独立

4(2)

3(2)

在宅就業のためのIT講座

Photoshop(画像処理)

定員30名、託児実施
テキスト等実費負担有

技能修得

仕事の受注

収益

会員登録

仕事の発注
フォローアップ

NPO法人との連携

(必要性) 個人の場合、企業・団体等から仕事の受注が難しい。

(役割) 仕事の受注から納品までの間のマネジメント

相互支援のネットワークを作ることによって技能や職業意識の向上を図る。

< 支援機関 >

大分県男女共同参画チャレンジ支援
ネットワーク会議

(財)ハイパーネットワーク社会研究所
大分県県民活動支援室、 日出町等

平成18年度大分県女性の再チャレンジ支援事業
年間スケジュール

月	主な事業内容	会議等
4月	「おおいた女性チャレンジサイト」(常設) ・掲載内容の充実 ・アンケート機能等設置 「女性のチャレンジ相談」(毎週木曜) 「女性のチャレンジ相談」専門相談(第2・4木曜) IT学習支援、OA研修室無料開放(毎週木曜) 求職女性のための一次託児(毎週木曜) おおいた女性コラボ塾(毎月1回)	就職支援関係機関 連絡会議(月1回)
5月		ネットワーク会議 (モデル事業等内容)
6月	*受講生募集等	
7月	再就職・起業準備講座等 (NPO法人に委託)	
8月	ITによる在宅就業モデル事業 (NPO法人に委託)	
9月		
10月	フォローアップ 研修(月1回)	ネットワーク会議 (事業進捗状況)
11月	就職面接会 (事前の企業訪問等)	
12月		
1月		
2月	支援機関と受講生 との意見交換会	ネットワーク会議 (事業成果等)
3月	ITによる在宅就業モデル事業 実施報告 「再就職・起業準備講座」等実施報告	